

在鸣门 第170期

身近な花々/身边的花儿



市役所周辺/市政府周边



橋のガードレール/大桥的护栏

鳴門市では四季折々の花が可愛い姿を見せてくれています。今回は、鳴門市でよく見られる花をご紹介します。

左上の写真はハマボウという花です。ハマボウは7月から8月まで明るい黄色い花が一日だけ咲き、暖地の海浜に群生する塩生植物です。鳴門市では、市内の各公園や海岸によく見られます。1984年8月、公募によって鳴門市の市の花に決定されました。毎年7月、見ごろに合わせ、ハマボウ祭りが開催されます。

ちなみに、鳴門市のマスコットキャラクターであるうずしおくんの出身は「鳴門海峡の渦潮に舞い落ちたハマボウの花から生まれた」となっており、黄色いマントはハマボウの花を指しています。

鸣門市四季分明，每个季节都可以看到各种可爱的花儿绽放。本次给大家介绍几种比较常见的花儿。

左上照片的花朵叫黄槿。黄槿在7-8月开花，靓丽的黄色花朵开放时间仅为一天。黄槿是适盐植物，常生长于海岸或内陆盐碱地。在鸣門市，公园或海边都可以看到黄槿的身影。1984年8月，经公开征集市民意见，黄槿被确定为鸣門市的“市花”。黄槿深受市民喜爱，每年7月，鸣門市会举办赏花大会。

另外，鸣門市的官方吉祥物-漩涡君，他的出生设定是“出生自飘入漩涡中的黄槿花”，他黄色披风的寓意就是黄槿花瓣(右下图)。



岡崎海岸/岡崎海埕



コスモス/大波斯菊



コスモスも鳴門市でよくみられる花です。10月の見頃になると、50か所程のコスモス畑で花が咲き誇り、大勢の市民を惹きつけます。

鳴門市はドイツのリュネブルク市と姉妹都市を提携しています。両市は40年以上にわたり、さまざまな交流活動を推進してきました。中には、コスモスの種を両市で交換するイベントも行われています。2018年9月、「第九」アジア初演100周年を記念し、コスモスは両市の友好の証として「友好の花」と決定されました。

大波斯菊也是鸣门市常见的鲜花。10月是最佳观赏时期。每到10月，鸣门市近50处花园或广场的大波斯菊竞相绽放，吸引了众多市民前往观赏。

鸣门市和德国吕讷堡市是友好城市，两市已有40多年的交流历史。两市亲善友好活动丰富，其中就有互换大波斯菊种子的活动。2018年9月，为纪念《贝多芬第九交响曲》亚洲首演100周年，大波斯菊被确定为鸣门市和吕讷堡市的“友好之花”。



蓮の花/荷花



鳴門市はレンコンの産地です。レンコンの出荷量は日本全国2位を誇ります。6月後半から8月上旬頃まで、白やピンクの花が咲き、観客を魅了します。

鳴門市盛産莲藕，莲藕出货量位居日本全国第二。每年6月下旬至8月上旬，白色、粉色的荷花盛开，置身其中，醉人心脾。



立道駅周辺は蓮の花を鑑賞するスポットです。鳴門駅からJR列車で10分程です。立道駅で降りたら、一面に広がっているレンコン畑が目に入ります。

立道站是赏荷胜地。从鸣门站乘坐JR列车只需约10分钟。下车后可以看到一望无垠的荷花，放眼望去，心旷神怡。



前述した花の他にもまだまだたくさんの花々があります。町の中を歩くときは是非、身近にある美しい景色に目を向けてみましょう。

除了以上介绍的花儿之外，鸣门市还有其他各种鲜花。朋友们，穿行于城市之中，让我们稍作驻足，欣赏近在身边的美景吧。

部门：鸣门市观光振兴课

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mail：kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp

编辑：翟羽佳